



エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取組～

平成20年4月21日

環境大臣 鴨下 一郎 殿

ユニー株式会社
代表取締役社長

前村哲路

ユニー株式会社は、食品循環資源の再生利用等を推進すべき食品等の小売業としての社会的責任を踏まえ、法令遵守を徹底するとともに、環境負荷の軽減を通じ積極的に社会貢献するため、以下の取組を進めてまいります。

1 食品リサイクルを適正かつ積極的に推進します。

- 食品廃棄物等の発生抑制の取組として、2012年度までに、食品売上高当たりの食品廃棄物等の発生量を2007年度と比べ10%削減します。
- 食品リサイクル法に基づき、食品循環資源のリサイクルの取組を2012年度までに、全店舗において展開し、会社全体として2012年度に再生利用等実施率60%を達成します。
- 再生利用事業計画認定制度を活用して、当社が排出した食品循環資源を再生利用することを通して得られる農畜水産物を、再び当社において販売する食品リサイクルループを、地元のリサイクル業者や農業者等と連携し、地産地消の取組となるよう配慮しつつ、2012年度までに、当社が店舗展開する18県の全地域に拡大します。
- 消費者や次世代を担う子どもたちに対して、環境配慮に係る普及啓発を積極的に推進するため、食品リサイクルループに参画する農場での収穫体験ツアーを実施する等、2012年度までに全店舗において年1回以上の環境学習会を実施します。

2 その他循環型社会の形成に向けた取組をお客様と一緒に積極的に推進します。

- 容器包装廃棄物の発生抑制の取組として、2012年までに会社全体として、レジ袋の辞退率60%を達成します。
- 地方自治体と協力しながら、お客様が商品と一緒に持ち帰った容器包装を店頭回収し、限りある資源を有効に循環させます。
- 配送業者と連携し、配送時の梱包材を通い箱に転換することにより、2012年度までに、段ボールの廃棄物排出量を2007年度と比べ10%削減します。

3 地球温暖化の防止に向けた取組を積極的に推進します。

- 環境配慮商品やサービスを、消費者を含む第三者機関による検討を行って積極的に開発し、その販売拡大を図るとともに、それらの情報を提供することを通じ、地球温暖化防止を目指したライフスタイルの提供を推進します。
- 事務所内はもとより、店舗においても、お客様の理解を得ながら空調温度設定による省エネ化を推進します。
- 2012年度までに全ての店舗における照明器具を、通常の蛍光灯より少ない電力で同等の照度を保つ「Hf蛍光灯」へ転換するとともに、看板の照明を電力消費量の少ないLED照明に転換することにより、店舗における電力使用量を削減します。

ユニー株式会社は、上記取組の進捗状況を確認し、その結果について定期的に公表するとともに、環境省へ報告します。

